

(5) 関連事業の整備状況

広域流域関係都道府県における関連事業の整備状況

広域流域	関係都道府県	関連事業の整備状況 (関係都道府県における森林整備の方針等)	備考
網走・湧別川	北海道	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の特性に応じた森林の整備及び保全の確保のため、重視すべき機能に応じた森林の整備、森林所有者等による森林の適切な管理、水源涵養など保安林機能の増進、多様な生態系を有する森林や自然環境と調和した身近な森林の保全を推進。 (複層林化や針広混交林化等による多様な森林への誘導、伐期の長期化、群状や帯状の小面積の伐採、間伐等の保育を適切に実施、治山事業による森林の整備・保全) 	<ul style="list-style-type: none"> ・北海道森林づくり基本計画（平成20年3月）
馬淵川	青森県	<ul style="list-style-type: none"> ・健全な森林への誘導と良質な木材を生産するため、戦後植栽したスギなどの人工林を適正に保育・管理する。 ・成熟した人工林は、択伐など抜き伐りを主体とする施業により、環境に配慮しながら、安定的・計画的な木材生産を行う。 ・スギの択伐後などには、ヒバやブナを主体とした郷土樹種の樹下植栽等を進め、多様な樹種による公益的機能の高い複層林への転換を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・青森県森林・林業基本計画（平成14年3月）
	岩手県	<ul style="list-style-type: none"> ・森林が木材生産等の経済的機能を維持しつつ、将来世代が森林の持つ多面的機能を享受できるよう、重視すべき機能に応じた施業を実施し、多様で健全な森林の整備と保全を図る。 ・特に、森林の持つ二酸化炭素の吸収・固定機能に対する期待が高まってきていることから、森林の利用と保全を両立させた森林経営への取組を推進。 ・保安林については、国土保全、水源かん養、生活環境の保全等の諸機能の積極的な維持増進を図るべきものであることから、適正な管理を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・岩手県土地利用基本計画（平成22年3月）
阿武隈川	宮城県	<ul style="list-style-type: none"> ・林業・木材産業の競争力強化（林業・木材産業の構造改革、資源の循環利用を持続できる森林の整備） ・森林資源の多様な活用による森林地域の活性化（特用林産の振興、森林を活かした多様な産業の振興） ・持続的成長と技術革新をけん引する担い手の育成（森林・林業・木材産業を支える人材・事業者の育成、林業・木材産業関連技術の開発・改良の促進） ・循環型社会に貢献する県産材の利用推進（県産材利用の普及PRの推進、木質バイオマス利用の促進） ・豊かな自然環境と生活環境を持続する森林の整備・保全（多様性に富む健全な森林の整備、松くい虫対策等森林の保護） ・自然災害による被害を最小限にする県土づくり（保安林の適正な管理と整備、治山対策の推進） 	<ul style="list-style-type: none"> ・宮城の森林・林業の将来ビジョン（平成20年3月）
	福島県	<ul style="list-style-type: none"> ・健全な森林整備の推進（長伐期施業や複層林施業など適切な施業体系による森林整備を推進、健全な森林の育成に向けて、人工林の間伐を促進するとともに、間伐材の利用を促進、森林施業の実施に即した路網の配置や高性能林業機械に応じた整備を促進、市町村・社団法人福島県林業公社・測率行政法人森林総合研究所森林農地整備センター福島水源林整備事務所等との連携を図り、公的機関による森林整備を促進） ・保安林等の適切な管理・保全等の推進（水源涵養、土砂流出防止など公益的機能の発揮のために重要な森林について、計画的な保安林の指定を促進） 	<ul style="list-style-type: none"> ・福島県森林吸収量確保推進計画（平成20年12月）

広域流域	関係都道府県	関連事業の整備状況 (関係都道府県における森林整備の方針等)	備考
相模川	神奈川県	<ul style="list-style-type: none"> ・林道から遠い人工林の混交林化（人工林の間伐を行って、自然力を利用して、広葉樹を導入する。） ・二次林から多様な樹種の自然林への転換（間伐などを行って、林内に陽光を入れ、自然力を利用して、多様な樹種の広葉樹を誘導する。） ・林道から近い人工林の資源循環利用と花粉発生源対策（伐って植えて育てる資源循環による森林整備を進める。植樹にあたっては、花粉が通常の20%程度しか出ないスギ、ヒノキの苗木や、今後実用化される無花粉スギの苗木を使用。） 	<ul style="list-style-type: none"> ・かながわ森林再生50年構想（平成18年10月）
	山梨県	<ul style="list-style-type: none"> ・森林づくり（公益的機能を発揮する多様で健全な森林の整備・保全、安全・安心な森林づくりの推進、安定的・持続的に木材生産を行う人工林の整備） ・産業づくり（生産性、収益性の高い林業の構築、競争力のある木材産業の構築と県産材の利用拡大、木質バイオマス利活用の促進） ・山村、人づくり（森林資源を活用した山村の活性化、森林・林業・木材産業を支える担い手の確保・育成、森林づくりを推進するボランティア団体の育成と活動支援） 	<ul style="list-style-type: none"> ・やまなし森林・林業再生ビジョン（平成24年3月）
木曾川	長野県	<ul style="list-style-type: none"> ・みんなの暮らしを守る森林づくり（実効性のある森林計画制度の確立、適切な主伐・更新施業の促進、計画的な間伐の推進、災害に強い森林づくり） ・木を活かした力強い産業づくり（林業経営団地の設置及び林内路網整備等の推進、担い手対策の推進、県産材の生産加工流通体制整備の推進、様々な用途での県産材需要の拡大） ・森林を支える豊かな地域づくり（地域主体の森林経営・森林資源の活用・交流促進、野生鳥獣被害対策の推進） 	<ul style="list-style-type: none"> ・長野県森林づくりアクションプラン（平成23年7月）
	岐阜県	<ul style="list-style-type: none"> ・健全で豊かな森林づくりの推進（災害に強い森林づくりの推進、森林の適正な保全、森林空間の利用の促進） ・林業及び木材産業の振興（効率的な森林施業の実施、県産材の利用の拡大、森林資源の有効利用の促進） ・人づくり及び仕組みづくりの推進（木育・森林環境教育の推進、県民との協働による森林づくりの推進、ぎふ山の日及びぎふの山に親しむ月間の普及、技術者及び担い手の育成・確保、地域が主体となった森林づくりの支援、技術の向上及び普及） 	<ul style="list-style-type: none"> ・第二期岐阜県森林づくり基本計画（平成24年3月）
	愛知県	<ul style="list-style-type: none"> ・林業生産基盤の整備（林内路網の整備や高性能林業機械の導入を推進、森林整備を適時・適切に実施し、持続可能な林業の実現に取り組む） ・木材の安定供給（森林施業の集約化、林内路網の整備、低コスト林業の確立と普及・定着を進め、木材の安定供給を図る） ・多面的機能を発揮させる森林の保全（水源の涵養や県土の保全などの多面的機能を十分に発揮させるため、森林の適正な保全に計画的に取り組む） ・安全な生活環境の確保（近年多発する集中豪雨や近い将来の発生が危惧される東海・東南海地震などの自然災害から県民を守ることにつながる、林業の生産基盤を守る取組を着実に実施） 	<ul style="list-style-type: none"> 食と緑の基本計画2015（平成23年5月）

広域流域	関係都道府県	関連事業の整備状況 (関係都道府県における森林整備の方針等)	備考
紀ノ川	奈良県	<ul style="list-style-type: none"> ・ 森林の有する多面的機能の発揮（長期的展望に立ち、関係者の役割分担や連携協力のもと継続的に推進、重視すべき機能等に基づき適切な整備や保全を推進） ・ 林業及び木材産業の健全な発展（作業道整備、機械化及び施業の集約化等による、低コストな木材生産を推進 等） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 奈良県森林づくり並びに林業及び木材産業振興指針（平成22年4月）
	和歌山県	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生産性の高い林業・木材産業づくり（作業道等の整備と高性能機械による低コスト林業の推進、加工体制の整備と大消費地や海外市場等への紀州材の新たな販路開拓） ・ 多様で健全な森林づくり（間伐などの計画的な林業生産活動を推進、新規就業者を確保するとともに高性能機械の操作等ができる高度技能者を育成） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 和歌山県長期総合計画（平成20年4月）
芦田・佐波川	広島県	<ul style="list-style-type: none"> ・ 多様な森林の整備と保全（森林資源保全活用の計画策定の推進、森林経営計画に基づく人工林の適正な管理） ・ 適正な森林資源管理（適正な森林資源管理の推進、資源の循環利用につながる施業技術の開発） ・ 効率的な木材生産体制の構築（計画的な林業の推進、林業事業者の育成強化） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2020広島県農林水産業チャレンジプラン（平成22年12月）
	山口県	<ul style="list-style-type: none"> ・ 適切な整備による多様な森林づくり（水源の涵養、生物多様性の保全等の公益的機能の発揮のため、適切な間伐を積極的に推進、択伐（非皆伐）施業を促進し、針広混交林化や複層林化など、多様で彩りのある森林づくりを推進、森林資源の循環利用を目指した適切な施業と効率的な路網の整備を推進） ・ 流域で考え、すすめる森林の管理・保全（流域を単位として、上下流の流域住民が一体となった適切な森林の管理・保全を推進、将来にわたり、県土の保全や水源の涵養等の公益的機能の高度な発揮を期待する森林については、計画的に保安林に指定するなど、各種制度や法令などの適切な運用による森林の管理・保全を推進） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ やまぐち森林づくりビジョン（平成16年3月）

広域流域	関係都道府県	関連事業の整備状況 (関係都道府県における森林整備の方針等)	備考
遠賀・大野川	福岡県	<ul style="list-style-type: none"> ・ 森林の世代サイクルを回復（林業経営が成り立つ人工林に原木生産拡大の施策を集中、適正な管理が見込めない人工林は、自然林への移行を誘導、林業経営は間伐中心から主伐中心へ誘導） ・ 県産材の競争力を強化し、需要を拡大（低コストで均質な原木の供給力を強化、品質や性能が確かな製材品の供給力を向上、住宅事業者等との連携や公共施設での活用を促進、間伐材や製材端材はチップ化で利用先を開拓） ・ 経営感覚に優れた担い手を育成（森林組合の組織・機能を強化、民間事業者の技術力を向上、林業事業体を支える若者の参入と定着を促進） ・ 山村地域での収入機会を拡大（主要な特産物は生産・販売の工夫で収益性を向上、未利用資源の活用を促進、都市住民の山村訪問を促進） ・ 森林の持つ公益的機能を計画的に保全（荒廃森林の着実な再生、森林は計画的な整備で防災機能を強化、森林・林業に対する県民の理解を促進） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 福岡県森林・林業基本計画（平成25年3月）
	大分県	<ul style="list-style-type: none"> ・ 環境を守る森林整備（きめ細かい保安林の指定を行うとともに、指定された保安林の適正な施業の指導を強化し、保安林機能の資質向上を図る） ・ 森林の公益的機能発揮のための整備（公益的機能が低下している森林において、強度間伐や再造林を実施し早期に森林の機能回復を図る。自然条件や地域特性に応じた、長伐期施業、複層林化、広葉樹林化など多様な森林づくりを推進） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第5次大分県緑化基本計画（平成25年3月）
川内・肝属川	鹿児島県	<ul style="list-style-type: none"> ・ 多様で健全な森林づくりの推進（計画的な間伐等による森林資源の充実、水源地域等の森林整備、ふれあいの森林づくり等の推進、保安林等の適切な管理の推進） ・ 安心・安全な県土づくり（森林防災対策等の推進、森林の保護・保全対策の推進） ・ 森林による二酸化炭素吸収源対策の推進（CO2吸収量等認証制度の推進、企業等の森林整備の促進） ・ 県民参加の森林づくりの推進（森林を守り育てる意識の醸成、多様な主体による森林整備の推進） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 鹿児島県森林・林業振興基本計画（平成23年3月）